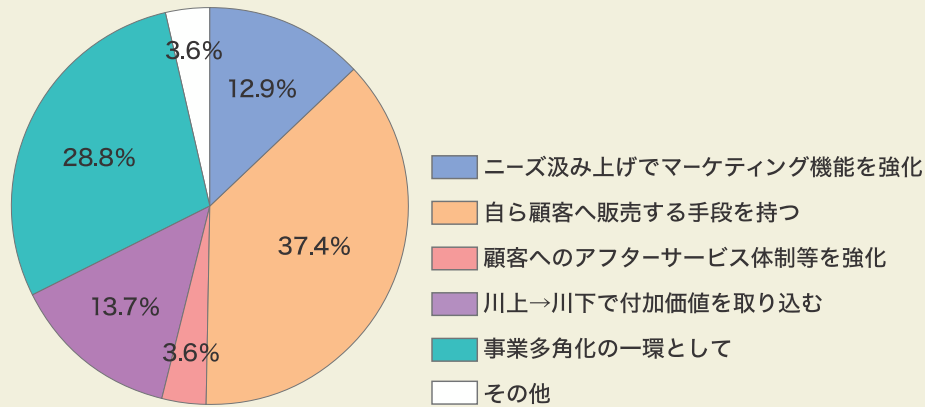


食料品製造業の4割がサービス分野に参入!

NUMBER

■食料品製造業のサービス分野への参入理由



[三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「市場攻略と知的財産戦略にかかるアンケート調査(2008年12月)」より]

今回は「中小企業白書2009年版」から「食料品製造業のサービス分野への参入の有無」(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「市場攻略と知的財産戦略にかかるアンケート調査(2008年12月)」)の結果をご紹介します。

まず「食料品製造業のサービス分野への参加の有無」については「参入あり」が40.6%、「参入なし」が59.4%という結果でした。この4割という数値は、中小企業全体のサービス分野参入平均よりも大きかったのが特徴です。

グラフは「食料品製造業のサービス分野への参入理由」を示しています。最も多かったのが「自ら顧客へ販売する手段を持つ」の37.4%。続いて「事業多角化の一環として」の28.8%でした。

現在、食料品製造業を営む中小企業が農林水産業者との連携する目的としては「地域ブランドの形成」「原材料の確保」「トレーサビリティの実現」が挙げられています。食の安全や消費者の信頼の確保への対応について、意識していることがうかがえます。